



子育て支援講演会 子どもの発達の理解と 具体的な支援を学ぶ ～きづきからサポートへ～

本人の「苦手さ」や「学びにくさ」「生きづらさ」「社会性の獲得・精神的自立の難しさ」などの理解と、家庭や保育所、学校、地域などの現場での実際のかかわりについて一緒に学んでみませんか？

実際の支援に少しでも役立てていただくための講義と実技形式（ビジョントレーニング・感覚統合）の講演会を開催します。

健康福祉課子育て支援室 ☎ 257221

とき

2月14日(土) 午後2時～4時

ところ

保健福祉センターひだまり2階

ひだまりホール

対象

保護者、教育・保育関係者、その他の支援者

講師

三重県自閉症・発達障害支援センターれんげ
相談員 北 哲史氏、堀口 佳子氏

申込・問合せ

健康福祉課子育て支援室 ☎ FAX 25 7221

参加費

無料

ビジョントレーニングとは

総合的な「眼の機能」を高めるトレーニングのことです。お子さんの中には視機能が十分に発達していないために、「教科書を読み飛ばしてしまう」「黒板を写せない」など、学びにくさや遊びづらさを抱えている子がいます。簡単な教材を通して「見るこ」について考えます。

感覚統合とは

人の感覚には「見る、聞く、味わう、匂いをかぐ、触れる」の五感があり、それら全ての感覚を無意識のうちに使用し、調整しています。発達に気掛かりなお子さんの中には、この感覚をうまく使えない子がいます。遊びや実演を通して感覚統合について考えます。

